

さばえ女性活躍トスアップ事業【鯖江市】

個別事業費	1,791 千円
交付金額	895 千円

地域の実情と課題

共働き率全国1位の福井県において県内1位の共働き率の鯖江市は、眼鏡をはじめ地場産業が盛んで、昔から共働きが当たり前の風土があり、女性は仕事、家事・育児・介護、地域活動などを両立してきた。また、「市民主役のまち」としても知られ、向上心・チャレンジ精神の高い市民が多く、近年、女性の起業家も増加傾向にある。しかし、家事や子育てや介護など、女性の負担はまだ大きく、地域や職場においても、ジェンダーギャップやアンコンシャスバイアスが残り、意識改革と行動の変化が必要である。

目的・目標

持続可能なまちを目指してSDGsを推進する本市では、目標5「ジェンダー平等の実現」こそが17すべての目標達成の鍵であるという考えの下、様々なステークホルダーと連携して施策に取り組んでいる。日本一働き者の本市の女性が、自身の夢や目標を見つけ自分らしく生きられるよう、ジェンダーギャップのない社会を目指し、意識改革による個々の行動変容を生む取組を推進し、自分らしく活躍したい女性をトスアップ(後押し)することで、女性が活躍しやすいまちを目指す。

事業参加者 200人
セミナー・講座参加者の満足度 100%

事業の特徴

- ① 女性が前向きに、自分らしく働き続けるための考え方やスキルを身に着ける女性のマインドチェンジとスキルアップのための講座開催
- ② 個人と企業の双方の意識醸成と職場改善につなげ、女性が活躍しやすい社会を目指す女性活躍探求活動の実施
- ③ 女性特有の社会課題に対応するため特別講師等との対談を行う女性活躍支援プログラムの実施
- ④ ワーク・ライフ・バランス実践のモデルとなる個人や企業等を表彰する事業の実施

連携団体

さばえCOSAPO(子育て支援ネットワーク)
鯖江商工会議所
さばえ男女共同参画ネットワーク
さばえSDGs推進センター

事業の効果

個人・家庭・企業の3方向からのアプローチによる相乗効果により、女性が活躍できる社会環境が形成され、のびのびと能力を発揮して活躍する女性が増え、本市が目指す「ジェンダー平等を実現し、女性が活躍できるまちづくり」による持続可能なまちづくりに繋がることを期待される。男女共同参画・女性活躍推進活動の拠点施設「夢みらい館・さばえ」の利用促進にもつながる。

今後の課題

各講座とも関心の高いリピーターや取組が進んでいる企業も参加していたが、成果発表を伴う講座もあり長期にわたって実施していく中で参加者の減少が見られたため、関心の維持や新たな参加者の取り込みなどが求められる。

事業参加者 97人
セミナー・講座参加者の満足度 90%

さばえ女性活躍トスアップ事業

【EQ感情マネジメントセミナー】

開催日:令和7年9月19日(金) 19:00~21:00

令和7年11月1日(土) 10:00~12:00

内 容:EQ(感情知性)を活用した感情マネジメントを学び
「感情に振り回されない自分になる7つの習慣」を
テーマにスキルアップを目指す

参加者数:第1回 10名

第2回 12名

能力を発揮し、活躍する女性

ジェンダー平等実現

女性が活躍できるまちづくり
→持続可能なまちづくり

個人

家庭

企業

【女性活躍探求プログラム】

第1回 講演会 令和7年5月31日(土)

第2回 オリエンテーション 令和7年6月2日(月)

第3回 講演会 令和7年7月19日(土)

第4回 ワークショップ 令和7年7月24日(木)

第5回 学びの中間シェア会 令和7年8月1日(金)

第6回 講演会 令和7年9月20日(土)

第7回 アクションプラン、プレゼン研修 令和7年10月27日(月)

第8回 講演会 令和7年11月15日(土)

第9回 プレゼン資料作成、アドバイス 令和7年12月18日(木)

第10回 最終プレゼン会 令和8年1月15日(木)

対象者:市内在住または在勤の方

参加者数:97名

【鯖江市ワーク・ライフ・バランス賞】

対象者:ワーク・ライフ・バランスに関する実践活動が他の模範となり、積極
的な活動を展開している個人または企業もしくは団体

受賞者:個人 2名、企業・団体 2件

表彰式:令和7年11月11日(火)